

■H25.2.2 勉強会〈沼津駅周辺地区〉第2回 傍聴者アンケート結果(公開「可」)の記載があったアンケート)

No	本日の勉強会についてのご意見	PI プロジェクトに関するご意見
3	会場のレイアウトの変更により、前回より各テーブルの意見発表が全てではないが聞くことが出来たことは良かった。	以前の有識者会議とは、全く違う色あいで、市民の声を聞き集約していることは、大変有意義であり、素晴らしい。これらの市民の生の声を、是非、鉄道高架事業をはじめ、沼津の活性化を如何にしていけばいいのかゼロベースで構築して欲しい。
4	これは感想です(沼津で生まれ育った市民としての)。 私には3人の子供がいます。将来子供たちがこの沼津でそれぞれが温かな家庭をもって暮らしてほしいと思います。「お父さんたちががんばって推進しなかったために高架化ができなかった」という歴史を残したくありません。子供たちのためにも一日も早い着工を望んでいます。これからも高架化を推進する立場で明るい未来を語っていきたいと思います。	データを出すなら専門家の作成した環境アセスを出してください。行政批判するような発言はファシリでさえぎってください。
6	・1/12の時より発言の声が大きくなった。→熱が昇ったか？しかし、発言する人が固定化しているかも！ ・PI委員会の方々が出席、大変意義あり。 ・本会の大役は各テーブルの女性のまとめ役だね。頭の回転、弁、体力、ごろうさま。	PIは民間の体力が向上し、先(利益)が見えてこないが無理かな？
7	賛成・反対派ともイイ沼津の街づくりの為の価値観は同じだと感じた。ではどうしようかと考える！ステップ3では、より具体的な問題を提案して結論を導いて欲しい。	知事の発言は大きな流れになる。慎重を期してもらいたい！何のためのPIか疑問が湧いてくる。高架そのものの100%賛成では永久的に着手できない。丁寧な議論と共にスピード感をもって明確な結論を欲しい。
8	傍聴者の席が変えられて、かなり皆様の意見が聞こえるようになったが、議会の委員会傍聴のように、イヤホンによってチャンネルの切替で、各グループの意見を聞きわけが出来るようにしては！	
9		事業を達成するために、早期に合意形成をはかる。このことは非常に大切なことであり、そのためにPIという方法はぜったいにとっではいけない手段であるとの思いが強い。PI委員会や勉強会を何回もみているとPIこそが諸悪の元凶ではないかとの思いが確信に変わった。今回、PIを選んだことは行政の大きなミスである。